

# 今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】



KAWASAKI CITY

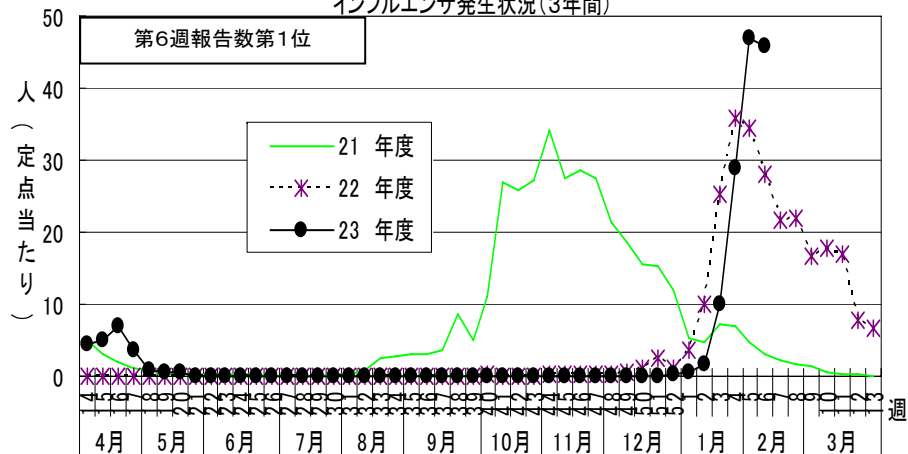
平成24年2月6日（月）～2月12日（日）〔平成24年第6週〕の感染症発生状況

第6週で患者報告数の多かった疾病は、1)インフルエンザ 2)感染性胃腸炎 3)水痘でした。

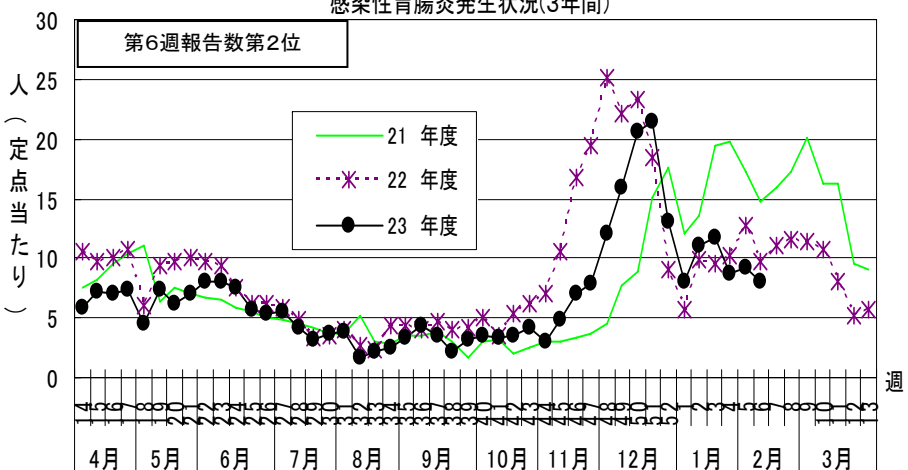
インフルエンザは定点当たり45.96人と前週（47.07）より患者報告数はやや減少していますが、北部の宮前区・多摩区・麻生区では患者報告数は増加し続けています。また、依然として流行発生警報基準値（定点当たり30人）を大きく超えており、本市で大きな流行が継続していますので、引き続き予防対策の徹底が重要です。

水痘は定点当たり2.15人と前週（1.58）より患者報告数は増加し、過去10年間の同時期と比較すると、平成15年に次いで2番目に多い報告数となっています。

インフルエンザ発生状況(3年間)



感染性胃腸炎発生状況(3年間)



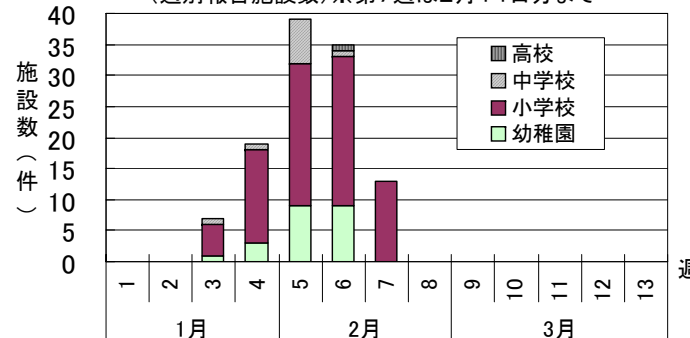
## インフルエンザの大きな流行続く！！

インフルエンザの報告数及び臨時休業施設数はともに前週を下回る状況にありますが、例年に比べ非常に高いレベルでの推移が続いていますので、予防対策（咳エチケットなど）を積極的に実践しましょう。

自分が感染しないように、予防接種を受けたり、手洗いやうがいをすることも大切ですが、自分が患者になったときに他人に感染させないように「咳エチケット」を実践することも大切です。



川崎市内の学校等の臨時休業実施状況  
(週別報告施設数)※第7週は2月14日分まで



### 咳エチケットを守りましょう！！（周りの人にうつさない心配り）

咳、くしゃみをする時には感染症のまん延防止のために、次の《咳エチケット》を守りましょう。

1. 咳やくしゃみなどの呼吸器症状がある方は、必ずマスクを着用しましょう。
2. 咳やくしゃみをするときは、ハンカチやティッシュで口や鼻を押さえ、ウイルスの飛散を防ぎましょう。
3. 使用したティッシュなどは、すぐにゴミ箱に捨てましょう
4. 咳やくしゃみをした後は、石けんを使用して、よく手を洗いましょう。